

資料3-1 (第3回)

府中市総合計画重点プロジェクト（府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略）推進協議会 外部評価シート

プロジェクト	目標	取組	事務事業	担当課	R8年度における事業の位置付け	協議会評価	担当委員評価	評価の理由	担当委員
3	1	① 中心市街地の活性化	22	けやき並木周辺整備事業	道路課	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 適切に対応しているため、現状のまま継続して頂きたい。	中島副会長
			23	中心市街地活性化ビジョン推進事業	産業振興課	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続 マンション建設と道路拡張によって国際通りの商店街は消滅しました。通りの車道を双方向化するのでは？という噂を聞いたが、道路拡張するならば、今の一方通行を維持しつつ、歩道を広げるべきだと。車のための道路はこれ以上不要で、マンションでさらに増える子供達の安全な歩行空間確保に努めるべきだと思います。昔の価値観で決まった計画を進めるのではなく、時代にあったものに修正し直して欲しい。府中市はウォーカー推進都市を宣言しているので、双方向化するならそれに逆行する計画であり、危惧しています。そこら辺の説明をお願いします。	榎本委員
			24	武蔵国府跡保存活用事業	ふるさと文化財課	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続 引き続き、重点化・拡大して継続して頂きたい。イベントの開催数の増加、および新設の施設などの連携の拡大により数値では測れない多様な効果が期待できるため、多角的な観点から効果の検証を行って頂きたい。	中島副会長
		② 歴史遺産の保存と活用	25	分倍河原駅周辺地区まちづくり	まちづくり拠点整備推進本部	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 用地買収が本格化し、「実施設計に合わせて事業用地取得が円滑に進むよう各種権利者とも調整を図り、整備に向けた施策を推進していく」とあるが、現時点での課題を明確にしてほしい。また、用地取得の遅れが「実施設計」に修正、変更を及ぼす心配は存在しないのか？という点についても説明をお願いします。また、「駅施設を含む基本整備を中心としたまちづくりを着実に推進している」とあるが、具体例をあげてほしい。	藤江会長
			26	府中基地跡地留保地周辺地区まちづくり事業	まちづくり拠点整備推進本部	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 「国の自然環境調査中間報告書でオオカカの保全区域が示されたことにより土地利用可能区域が定まったことから、利用計画（案）を作成することができ、土地取得に向けた手続きを進める」とあるが、こうした跡地の取得そのものにおける特別な問題（難しさ）はあるのか？ 具体的に説明してください。	藤江会長
			27	総合体育館移転関連事業	スポーツタウン推進課	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 市民ニーズの調査や分析における基本的な分析結果のポイントを示してください。「新たに求められる機能や役割」また、実施可能な競技種類などについて具体的に説明してほしい。	藤江会長
	2	① 活力を生み出す拠点の形成	28	トップチーム等連携事業	スポーツタウン推進課	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 「東芝ラグビーチームの運営から撤退する検討に入った。」という記事も目にしていて、トップチームの位置づけの基準については変わらないのか？ また、変更の必要性はないのか？ また、実施した事業数は91件となっているが、前年度の90件とともに、重点的に取り組んだとしている「学校訪問型事業」が寄与したと推察できるが、こうした解釈で良いか？ また、競技種目別に件数を示すとともに、構成やウェイトに変化があればその事実と理由も示して下さい。さらに、「社会的包摂、魅力発信の分野についても、事業の充実を図れるよう」としているが、具体的な内容や件数について説明して下さい。	藤江会長
			29	観光資源の活用・創出による地域活性化（観光振興事業）	観光プロモーション課	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 コンテンツ作成とフィルムコミッションについて、「1件当たりに係る経費の平均額」の推移を示して下さい。フィルムコミッション事業や近隣市との連携などの多様な主体による連携事業、外国人観光客誘致促進に係る事業別の数値、その推移も示して下さい。	藤江会長
			30	観光資源の活用・創出による地域活性化（観光情報施設管理運営事業）	観光プロモーション課	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 市への外国人（観光）入り込み数の実態についてR4-R6までの人数を示して下さい。観光情報センタースタッフ人数5名、また、同センターにおける多言語案内ツールの整備数も2と何れも変わらないが、その理由について説明して下さい。また、ニーズに合った数値（目標）となっているのか？ 説明して下さい。さらに、「後継スタッフの育成などを観光協会と協議」していくとしているが、課題は明確であるが、どのような内容の協議を想定しているのか？	藤江会長
		② 府中基地跡地留保地周辺地区まちづくり	31	府中の森芸術劇場管理運営事業	文化生涯学習課	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 （公財）府中文化振興財団が指定管理者となっているが、この選定はどのような委員会が行っているのか？ また、これまでの指定管理者の歴史について示して下さい。R6年度について、【本館・分館】とも「指定管理に係る基本協定書に基づき、適切な管理運営を実施した」とされているが、評価指標「府中の森芸術劇場本館の保守点検の実施項目数は、目標に対して1.2と低くなっているがこの理由について説明して下さい。	藤江会長
			25	分倍河原駅周辺地区まちづくり	まちづくり拠点整備推進本部	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	榎本委員
			26	府中基地跡地留保地周辺地区まちづくり事業	まちづくり拠点整備推進本部	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	榎本委員
3	地域資源をいかしたにぎわいの創出	① スポーツを始めとした地域資源の活用	28	トップチーム等連携事業	スポーツタウン推進課	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	榎本委員
			29	観光資源の活用・創出による地域活性化（観光振興事業）	観光プロモーション課	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	榎本委員
			30	観光資源の活用・創出による地域活性化（観光情報施設管理運営事業）	観光プロモーション課	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	榎本委員
		② 文化・芸術の環境づくりの推進	31	府中の森芸術劇場管理運営事業	文化生涯学習課	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 （公財）府中文化振興財団が指定管理者となっているが、この選定はどのような委員会が行っているのか？ また、これまでの指定管理者の歴史について示して下さい。R6年度について、【本館・分館】とも「指定管理に係る基本協定書に基づき、適切な管理運営を実施した」とされているが、評価指標「府中の森芸術劇場本館の保守点検の実施項目数は、目標に対して1.2と低くなっているがこの理由について説明して下さい。	藤江会長
			25	分倍河原駅周辺地区まちづくり	まちづくり拠点整備推進本部	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	榎本委員
			26	府中基地跡地留保地周辺地区まちづくり事業	まちづくり拠点整備推進本部	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	B 現状のまま継続 適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	榎本委員